## トセンター企画展開催

施策ふるさと意識の醸成と地域文化の創造 基本事業 自主的市民文化 芸術活動の育成 支援 |政策 | 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	区分1	継続	対象
課名	郷土資料館	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独	

対		<b>務事業の目的と成果</b> 市民			識してもら	うこと まれ	た芸術文化に	に共有のイメージとして意 触れて市民生活を豊かに 対国、道内外の優れた陶芸 の鑑賞の場として企画展を
	ī	・多くの市民(来館者)に利用してもらうことで、れきもののまち、江別」のイメージをより広く共有し、で化意識の高揚を図る。	んがとや 市民の文	手段	·市内関係   やチラシ等 	機関や道を掲示す	負内外の美術的	館・博物館などにポスター

事業	事業量・コスト指標の推移						
	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象 指標1	市民	人	122,138	121,705	121,705	121,385	
対象 指標2							
活動 指標1	企画展開催数	回	3	2	3	2	
活動 指標2							
成果 指標1	企画展入場者数	人	4,309	5,315	6,830	2,500	
成果 指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	3,709	4,283	5,914	3,032	0
正職員人件費 (B)		千円	4,030	4,816	4,856	4,834	0
	総事業費 (A) + (B)	千円	7,739	9,099	10,770	7,866	0

## 事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)

平成25年度は、北海道内各地で活躍中のクラフト作家が所属する サッポロクラフトTAG」による生活感溢れ潤いをもたらすクラフト作品を展示する。本展は2008年開催に続く回目となり、前回以上に 割り手」と使い手」との間を結び付けるために「人から人へ」をテーマとし、アート感と豊かさに満ちたライフシーンを提案するような展覧会とするものである。

## 25年度への業務改善方向性

見直し 維持 新規 休廃止 その他

維 持:現状の目的や方法に変更がな ②5年度実施する事業 見直し:現状の方法や事業量を見直し 成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業 休廃止:23年度もしくは24年度に「休止」、廃止」、終了」する事業 新規:25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)				
		減少 維持 増加				
改	但屮					
改革方向性 (成果)	維持					
性	放低置下					